

★市民活動をFMラジオで発信★ 『つなげよう！市民のチカラ！』

○第62回：2020年7月26日（日）

○ゲスト：弘前市町会連合会理事、

高杉地区町会連合会会长（住吉町会町会長）

尾張 光夫（オカリ ミツオ）さん



写真：尾張さん

○ 放送内容

今回の放送では、弘前市町会連合会理事、高杉地区町会連合会会长（住吉町会町会長）としてご活躍されている尾張光夫さんをゲストにお招きしました。

尾張さんはこの日、町会の活動状況、地域活性化のための取り組みなどについてお話をしてくださいました。

◆ ひとりでも多く地域の人に参加してほしい！

3年前に住吉町会町会長となり町会運営に携わるほか、市町会連合会理事や高杉地区連合会会长として、ご活躍されている尾張さん。町会運営を行っていくなかで、もっと地域を活性化していくために何かできないかと思い、令和元年度には高杉公民館と共に「高杉公民館まつり」を開催しました。「地域に入ってみることで、わかることがある。せっかく地域のために頑張ってくれている人もいるのだから、積極的に町会がやっていることを地域の人に紹介していきたい。」と思い、このイベントを企画されたそうです。そんな尾張さんの日頃からの想いが伝わり、まつり当日は、子どもからお年寄りまで幅広い世代のかたが、家族連れでいらっしゃるなど、大勢の人に参加していただき、地域の人が触れ合える場を創出することができました。

◆ 町会の加入率は9割強！！

高杉地区町会連合会では、町会活性化支援補助金を活用して「『町会行事に参加しよう！』キャンペーン」に取り組みました。交通安全パレード・側溝清掃といった町会活動の紹介や町会の役割を伝えるなど、活発に情報発信を行い、若い世代にも町会に興味を持ってもらえるような工夫をしています。その効果もあり、9つの町会で構成されている高杉地区の町会加入率は約98%！！市内の平均加入率よりも高く、地域全体がふれあいの輪やお互いに助け合うといった「地域の力」をとても大切にしていることがわかります。

最後に、尾張さんは「高杉地区の魅力は、昔からの地域の繋がり・絆です。これからも世代を超えた繋がりを大事にしていきたいと思っています。イベントを開催したときには、ぜひ参加してください。」とお話してくださいました。